

東京大学医学部附属病院 職員等健康相談室で 復職に関する産業医面談を受けた方へ

本研究は、再休職予防のための効果的な支援の検討のために、産業医面談を受けた職員の過去の面談記録を匿名化した上で調査し、実態を明らかにするための研究です。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合は 2024 年 9 月末日までに 末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

大学病院職員における再休職要因探索のための産業医面談の実態調査：後ろ向き研究
(審査番号 2022298NI-(1))

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院 職員等健康相談室
研究責任者 笠井 清登
担当業務 研究計画立案・データ取得・データ解析

【研究期間】

承認日～2026 年 3 月 31 日

【対象となる方】

2019 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日の間に当院職員等健康相談室で復職に向けて産業医面談を受けられた方

【研究目的・意義】

本研究の目的は、産業医面談時の記録を調査し、復職過程の実態を明らかにすることと、再休職に至る要因を明らかにすることです。

近年の働き方改革に伴って働き方が多様化し個人の裁量が上がった一方で、うつ病等のメンタルヘルス不調によって休職する労働者が急増しています。休職した労働者の多くは、産業医面談を経て復職しますが、再休職に至るケースも多く、特にメンタルヘルス不調においては約半数が再度休職していると報告されています。休職の原因が外傷や内科疾患による場合でも、治療期間の長期化や復職後思うように働けないストレス、周囲の理解度等によって精神的な負担が大きくなり、再休職に至る事例も少なくありません。再休職は、各企業への人員確保や長期間の休業による医療費の増大等影響が大きく、産業保健における重要な課題として認識されています。この再休職に至る要因を探索することで、休職者に対する効果的な産業保健の介入につながる可能性があると考えています。

【研究の方法】

2019 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日の期間、東大病院（もしくは東京大学）と雇用関

係にあり、何らかの理由で休職し、復職に向けて産業医面談を受けた方を対象とします。面談を受けた方の実態を調査するため、過去の面談記録を遡り、以下の情報を使用させていただきます。

休職理由（または診断名）、年齢、性別、職種、東大病院勤続年数、東大病院入職時年齢、資格取得後年数（有資格者の場合）、転職回数、東大病院での配置転換の経験の有無と回数、復職時の配置転換の希望の有無、復職時の実際の配置転換の有無、配置転換を伴った復職後の就労状況（就労継続、再休職、退職）、既往歴、同居者の有無、最終学歴、産業医面談回数、病気休暇・病気休職取得回数、各病気休暇・病気休職の取得期間

参加予定人数：最大 243 名

尚、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。取得した情報・データ等は、解析する前に指名等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。どなたのものか分からないように加工した上で、研究者のみが使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるキャビネット等で厳重に保管します。

この研究のためにご自分の情報・データ等を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2024 年 9 月 30 日までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。

取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、電子データは消去し、紙媒体はシュレッダーにかけることで廃棄します。尚、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

これらの情報・データ等は、保管期間中に、この研究以外の研究に使用される可能性もあります。その場合には、改めて倫理委員会の承認を受け、あなたの同意を得るか、情報公開により研究対象者となることを拒否する機会を設けます。

尚、提供いただいた試料・情報の管理責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院 職員等健康相談室

氏名：笠井 清登

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、2024年度日本産業精神保健学会の研究助成および東京大学医学部附属病院 職員等健康相談室の運営費から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年9月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：笠井清登

連絡担当者：大石志穂

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 職員等健康相談室

Tel: 03-3815-5411 (内線 32667)

e-mail : oishis@adm. h. u-tokyo. ac. *jp